

ほけんだより 6月号

家庭数

令和7年6月発行
石戸小学校 保健室

歯をたいせつにしよう

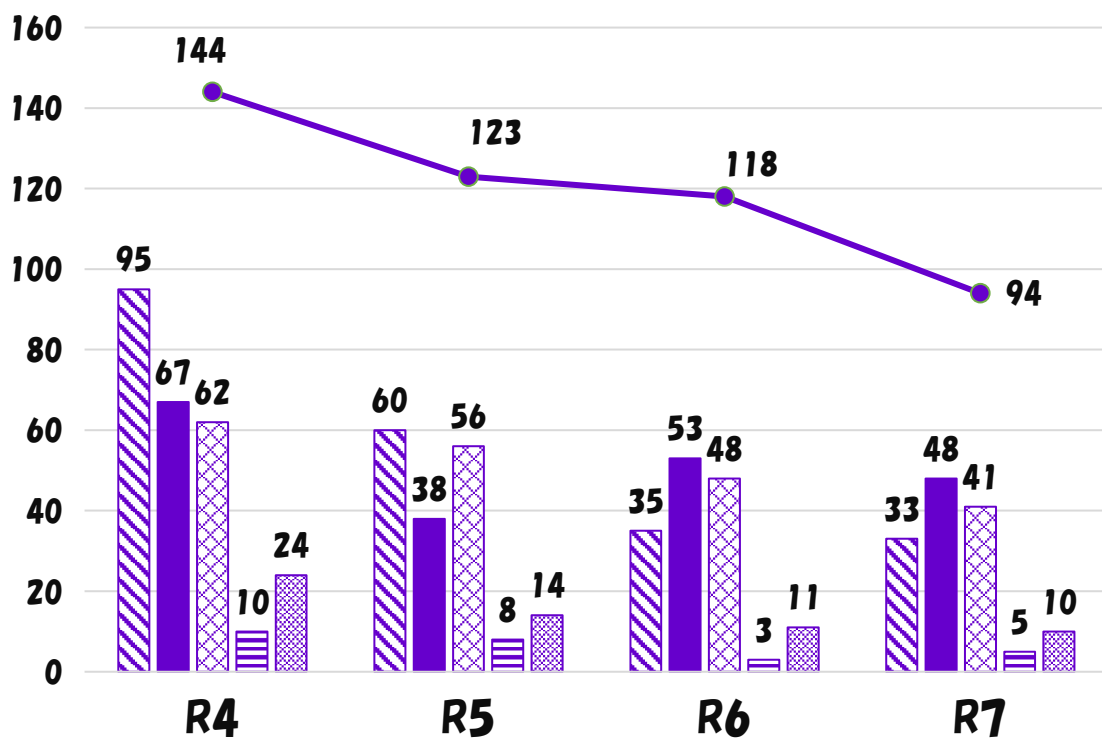
6月4日～6月10日は、「歯と口の健康週間」です。今月のほけんだよりは、歯科健診の結果と、歯みがきについての豆知識、学校歯科医の松崎先生からの話を掲載しましたので、ぜひおうちの人と一緒に読んでくださいね。



石戸小学校の歯の状況

5月の20日、27日に歯科健診がありました。毎年、100本以上あったむし歯ですが、今年度は94本！昨年度と比べても20本ほど減っていました。給食後やおうちでの歯みがきで、しっかりみがけている人が増えていますね。素晴らしいです！

ただ、昨年同様、むし歯がある人とないない人の二極化が進んでいるように感じました。むし歯は放っておいても治りません。悪化するのみです。ぜひ早めに歯医者さんに行って、治療してもらいましょう！



歯ぐきのはれ(人)

歯こう(人)

歯石(人)

要注意乳歯(人)

むし歯(本)

各学年のむし歯の数(なの花さん含む)

	こどもの歯	おとなの歯
1年生	17本	0本
2年生	13本	3本
3年生	20本	3本
4年生	27本	2本
5年生	7本	1本
6年生	0本	1本

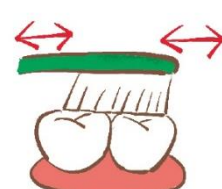
できているかな？

正しい歯のみがき方

せっかく毎日歯みがきをしていても、正しいみがき方ができていないと、みがき残しが多くなって口の中でむし菌が増えてしまいます。次の4つを意識してみましょう。



軽い力で
えんぴつ持ち



こきざみに
動かす



歯ブラシの毛先を
歯の面に当てる



鏡を見ながらみがいて、
みがき残しをチェックする

学校歯科医の松崎 哲先生より

石戸小学校には、ティースキーパー『ネオ』が準備されています。外傷などで抜けてしまった歯の救急保存液です。歯の根の周りには歯根膜があり、乾燥にとっても弱いのです。口の外で保存してしまうと、30分程度が限界と言われています。

しかし、乾燥を防ぎ、歯根膜が生きていれば、再植（歯を元の位置に戻し、機能を回復させる）ができる可能性があります。

ティースキーパー『ネオ』は、再植までの間、歯根膜を乾燥から守ってくれます。

歯が抜けたときは・・・

再植は必ず成功するわけではなく、さまざまな条件に影響されます。

- 抜けてしまった歯を洗ったり拭いたりすると、歯根膜をダメにするリスクが上がります。
- 救急保存液が無い場合は、牛乳または口の中（誤飲に注意してください）で保存してください。
- 乾燥をさけてできるだけ早期に歯科クリニックを受診してください。



保護者の方へ

6月5日の5年生運動器検診をもって、1学期すべての健康診断が終了しました。保護者のみなさま、保健行事へのご理解とご協力、本当にありがとうございました。

「健康診断結果通知書（受診のすすめ）」は受診の必要がある児童にのみ配付しております。（※歯科のみ経過観察の場合でも配付しております。）お忙しいところ恐縮ではございますが、子供たちの健康のためにも早めの受診をどうぞよろしくお願いいたします。